

太宰府市教育支援センター つばさ学級

学校に行きたいと思っても行けない児童生徒に、様々な活動を通して社会的自立を支援する公的な施設です。

対象：太宰府市の公立小・中学校の在籍児童生徒

一人ひとりへの支援

つばさ学級では、午前中に学習、午後に体験活動を基本の時間とします。

また、個に応じた学びや仲間との関わりを重視し可能な限り一人ひとりに応じた支援を行います。

例えば午前中のみ一人で学習し、午後は帰宅するなど、基本の時間をベースに自分で学びや体験活動を選択することができます。

基本の時間	学習活動	10:00～12:00
	体験活動	13:00～15:00

水曜日はチャレンジ登校の日、午前中のみ開設

体験活動のようす



調理実習



園芸



レジンクラフト



マリンワールド見学



茶道



笑いヨガ

詳しくは太宰府市のHP
をごらんください。



安心ときずなを育む
もうひとつの学びの居場所



通室

原則、小学生は保護者の方の送迎が必要です。
中学生は自分で通室します。通室した日は基本的に在籍校で出席扱いとなります。

費用

活動費としてひと月あたり100円程度が必要です。
体験活動の内容によっては実費（実習材料費、交通費等）が必要になります。

お気軽にお問合せください。

太宰府市坂本1-3-1 太宰府市教育支援センター内
092-924-9479



保護者

学校

つばさ学級

1
見学の予約

学校またはつばさ学級に電話で連絡します。

保護者から見学希望があった場合、つばさ学級に連絡します。

見学可能な日時を調整します。

2
施設の見学

お子さんと保護者で見学します。(最初の見学は保護者のみも可)

つばさ学級の案内をします。

3
体験の申し込み

学校に体験希望を伝えます。

つばさ学級に体験希望を伝えます。

4
体験入室

4回程度(最長1ヶ月)の体験期間に、正式入室するかどうかをお子さんと決めます。

体験の様子を保護者やつばさ学級と情報共有します。

体験入室(4回程度、最長1ヶ月)の様子を学校へ伝えます。

5
入室面談

お子さんと保護者で正式入室のための面談を校長・担任と行います。

校長と担任で面談を行い、入室書類(様式1,5,6)を保護者に渡します。

受理した書類を教育委員会に提出します。

書類を作成して学校に提出し、つばさ学級で入室面談を行います。

書類をそろえて、担任がつばさ学級に持参します。

今後の支援の方法について、お子さん、保護者、担任と面談します。

6
正式入室

決定通知書の写しを受け取り確認します。

教育委員会から決定通知書(様式2)が届き次第、保護者にその通知の写しを渡します。

教育委員会から入室決定の連絡を受け、正式入室を開始します。

7
年度末退室

正式入室の経過に応じて、三者で支援の方法または具体的対応について話し合ってください。

つばさを休め、心をあたためて
未来にはばたくための居場所
つばさ学級

